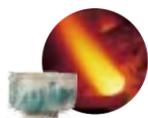


あらためまして融合するコンセプトをおさらい



[スイーツ]

福智ブランドの特産品「ふくち☆リッチジェラート」。福智産素材などをぜいたくに使った濃厚な口どけが特徴。



[上野焼]

小倉藩主の御用窯で400年以上の歴史を誇る国指定伝統的工芸品の「上野焼」。茶陶が特徴で20窯元が点在。



[河村光陽]

「かもめの水兵さん」や「うれしいひなまつり」などの名曲を残し一時代を築いた町出身の童謡作曲家・河村光陽。

雨の中でも3万人

雨のち曇りで天候には恵まれなかった2日間。にもかかわらず3万人が来場し、開場前から傘の列が並びました。ドーム内も外も多くの人でにぎわい、人気店では列が途切れませんでした。



一時は入場制限がかけられそうになるほど来場者でにぎわうドーム。

上野焼で味わう特製スイーツ、おいしさに顔がほころびます。



茶陶の魅力を感じ

上野焼に博多ミラベルの一流シェフが盛り付ける特製スイーツと上野焼お抹茶セットは今回も大好評。ステージでの茶道ワークショップや特設テントでの上野焼販売ブースも実現しました。

音楽祭の協奏空間

ゲストにジャズバンドの「カルメラ」を迎えた華やかな福智町音楽祭のステージ。クラシックやジャズ、バンドなど多彩な演目でドーム内を魅了し、町が誇るコーラスの美声が会場に響きました。



河村光陽作曲の名曲が会場を包んだ文化連盟音楽部会の大合唱。

[DATA]

福智スイーツ大茶会
来場者数：約3万人
売上：1千3百万円以上
経済効果：1千万円以上
PR費効果：約1千万円



計9番組のTVやラジオで魅力を発信



多彩なコラボ企画

各団体の協力で実現した大茶会。「へいちくフェスタ」「秋の窯開き」との同時開催や「へいちくコラボ切符」都市圏からの「観光ツアー」も実現。新作ジェラートやドリンクの発表披露も行われました。

福智のメインイベント / 「スイーツ×器×音楽」その規模、まさに九州最大。
魅力協奏の大空間
FUKUCHI FIND FESTIVAL 2016
福智スイーツ大茶会 [10/22・23] 金田ドーム



感動との出会い



過去最多 53の県内有名スイーツ店舗が出展した大茶会。魅力も規模もグレードアップした町づくりイベントが実現しました!

つながる。ひろがる。ひびきあう。平成の大茶会

福智の地域ブランド化を目的とした観光イベント「福智スイーツ大茶会」が10月22日から2日間、金田ドームで開催されました。過去最多となる53の県内有名スイーツ店が甘い香りを漂わせる空間に3万人が来場。今回で4回目を迎え、広く定着したこともあり、多くのメディアからも注目を集めました。特産「スイーツ」と上野焼の「器」、河村光陽の「音楽」という地域資源を結びつけ、上野焼の茶陶という特徴にスポットを当てた大茶会。延べ350人のスタッフ・出演者や67の協力団体に支えられ、今回も更なる発展と深化を遂げました。町が培ってきたつながりや広がり、感動の共有が形になり、「福智」の名から風土のイメージが浮かぶ地域ブランド化に向けて、また一歩大きく踏み出した2日間となりました。